

お知らせ

記者発表資料	平成29年 8月18日
配布日時	14:00

【同時発表先】合同庁舎記者クラブ、鳥取県政記者会、島根県政記者会、中国地方建設記者クラブ、港湾新聞、港湾空港タイムス、日本海事新聞、海事プレス、マリタイムデーリーニュース

日本海にぎわい・交流海道ネットワーク in さかいみなどを開催

「日本海にぎわい・交流海道ネットワーク」の第23回目となる平成29年度総会・講演会を鳥取県境港市で開催しますのでお知らせします。

中国地方での開催は平成22年度の島根県松江市以来で7年ぶりの開催となります。

※「日本海にぎわい・交流海道ネットワーク」は、北は北海道から南は長崎県まで12道府県にまたがる日本海沿岸の39市町、1管理組合、9府県及び所在地を管轄する地方整備局及び北海道開発局で構成（詳細は別紙2のとおり）され、対岸諸国との交流を踏まえた、港湾を活かした物流、観光及びレクリエーション等の総合的なネットワークを形成し、交流の拡大、地域の国際化を目指すことを目的とした「地域連携・交流」のための活動をしています。

●平成29年度日本海にぎわい・交流海道ネットワーク総会・講演会

- 開催日時：平成29年8月22日（火）14:30～17:30
- 開催場所：鳥取県立 夢みなどタワー
（鳥取県境港市竹内団地255-3）
- 主催：日本海にぎわい・交流海道ネットワーク事務局
（中国地方整備局は事務局会員）

【総会】※総会での報道機関の入場は冒頭の代表挨拶までとさせていただきます。
ご協力よろしくお願いいたします。

- 時刻：14:30～15:10
- 内容：別紙1のとおり

【講演会】※講演会は公開とします。

- 時刻：15:30～17:30（受付開始：14:30～）
- 内容：別紙1のとおり

※取材をご希望の場合は、別紙3取材申込書を送付いただくか、当日受付までご持参いただきますようお願いいたします。

<問い合わせ先>

北陸地方整備局 港湾空港部 クルーズ振興・港湾物流企画室
 広域港湾管理官 古池 清一（こいけ せいいち）課長補佐 吉岡 清智（よしおか きよとも）
 TEL：025-370-6706（直通）：（平日・昼間）
 中国地方整備局 港湾空港部 クルーズ振興・港湾物流企画室
 TEL：082-511-3928（直通）：（平日・昼間）
 室長 菅 高德（すが たかのり） 課長補佐 二原 和教（にはら かずのり）
 中国地方整備局 境港湾・空港整備事務所 企画調整課
 TEL：0859-42-3147（直通）：（平日・昼間）
 課長 福永 幹雄（ふくなが みきお）

<広報担当窓口>

中国地方整備局 港湾空港部 TEL：082-511-3905（直通）（平日・昼間）
 計画企画官 近藤 拓也（こんどう たくや）

平成 29 年度 日本海にぎわい・交流海道ネットワーク in さかいみなど

■平成 29 年 8 月 22 日 (火)

総会・講演会会場

鳥取県立 夢みなどタワー 鳥取県境港市竹内団地 255-3

1. 日本海にぎわい・交流海道ネットワーク総会 (会場：2 階「第三会議室」)

14:30~15:10

- (1) 代表挨拶 【久保田 章市 浜田市長】
- (2) 総会議事
 - ①平成 28 年度の活動及び決算
 - ②平成 29 年度の事業計画、提言及び予算 (案)
 - ③役員改選
 - ④活動支援報告 【敦賀市・おおい町】
 - ⑤次期開催地挨拶 (案) 【多々見 良三 舞鶴市長】

2. 講演会 (一般公開) (会場：3 階「夢みなどシアター」)

15:30~17:30

- (1) 開催地挨拶 【中村 勝治 境港市長】
- (2) 来賓挨拶 【七尾 英弘 国土交通省大臣官房審議官】
- (3) 参加首長等による各市町港湾振興等の PR
 - 【高橋 邦芳 村上市長】
 - 【久保田 章市 浜田市長】
 - 【松浦 正敬 松江市長】
- (4) 講演 「水上飛行機導入と地域振興」
講師： (株)せとうち SEAPLANES 代表取締役社長 松本武徳 氏
- (5) 講演 「みなとオアシス境港の取り組み」
講師： みなとまちづくりマイスター 山田義彦 氏

会員所在地

北は北海道から南は長崎県まで12道府県にまたがる日本海沿岸の39市町、1管理組合、9府県（平成29年8月現在）

別紙2



国土交通省 中国地方整備局
境港湾・空港整備事務所 企画調整課 福永・中島 宛
FAX:0859-47-0010

平成29年度日本海にぎわい・交流海道ネットワーク総会・講演会
取材申込書

所属名	ふりがな
氏名	ふりがな
参加人数	名
住所	〒
連絡先	TEL
	FAX

日本海にぎわい・交流海道ネットワーク

概要

- 目的 「地理的、歴史的、経済的、文化的に相互に関係ある日本海沿岸各地域の連携により、日本海沿岸各地域の分布する多様な資源を活かし、対岸諸国との交流も踏まえた物流、文化、観光及びレクリエーション等に関する総合的なネットワークの形成により、港湾を核とした日本海沿岸各地域の交流の拡大を図るとともに、大規模地震等の災害に備えたリダンダンシー機能の向上を図り、もって、地域の国際化、国土の均衡ある発展及び災害に強い社会経済の構築に資することを目的とする。」(ネットワーク要綱第1条)
- 設立 平成7年11月、「日本海にぎわい・交流海道推進協議会」から、平成12年8月「日本海にぎわい・交流海道ネットワーク」に改名)
- 会員構成 【平成29年8月現在】日本海沿岸の39市町村、1管理組合、9道府県
- ※中国管内の会員は、鳥取県、島根県松江市、島根県浜田市、鳥取県境港市、境港管理組合の1県、3市、1管理組合
- 役員 北海道ブロック(稚内市長)、東北ブロック(酒田市長)、北陸ブロック(新潟市長)、近畿ブロック(舞鶴市長)、中国ブロック(浜田市長)、九州ブロック(対馬市長) ※代表は総会開催地の役員が持ち回りで就任
- 事務局 北陸地方整備局 総会開催に当たっては、各地方整備局等が開催局として開催市町村をサポートする。

活動概要

- 活動概要(平成28年度)
 - (1)電子媒体を活用した情報の速やかな発信に努め、会員相互の連携を図るとともに、講演会やHPを中心とした広報活動を通じ各会員の交流活動の促進を図る。加えて、大規模地震等の災害に備えたリダンダンシー機能の向上のための取組・検討状況の情報発信を行う。
- 活動
 - (1)ネットワーク通信「にぎわい」の発行
 - (2)総会、講演会、幹事会等の開催
 - (3)会員間の情報交換が円滑に行われるように定期的に各会員から寄せられたイベント開催案内等を情報発信する。「環境情報」として海岸清掃等への取組状況を掲載し、情報を共有する。大規模地震等の災害に備えたリダンダンシー機能の向上のための取組・検討状況を情報発信する。
 - (4)国への提言(平成28年度から実施)

総会の開催状況

- ・平成18年度 佐賀県唐津市(7月26日)
- ・平成19年度 新潟県新潟市(10月17日)
- ・平成20年度 北海道稚内市(9月24日)
- ・平成21年度 石川県輪島市(8月8日)
- ・平成22年度 島根県松江市(10月22日)
- ・平成23年度 京都府舞鶴市(8月25日)
- ・平成24年度 山形県酒田市(7月27日)
- ・平成25年度 秋田県男鹿市(10月3日)
- ・平成26年度 佐賀県唐津市(10月2日)
- ・平成27年度 福井県敦賀市(10月8日)
- ・平成28年度 北海道稚内市(10月12日)
- ・平成29年度 鳥取県境港市(8月22日)

平成29年度総会・講演会

- 平成29年8月22日 鳥取県境港市 鳥取県立夢みなとタワー
- 1. 総会 14:30~15:10
 - ・代表挨拶
 - ・平成28年度の活動及び決算報告
 - ・平成29年度の事業計画、提言及び予算(案)
 - ・役員改選
 - ・活動支援報告
 - ・次期開催地挨拶
- 2. 講演会 15:30~17:30
 - ・開催地挨拶
 - ・来賓挨拶
 - ・参加首長等による各市町港湾振興等のPR
 - ・講演:「水上飛行機導入と地域振興」
講師:(株)せとうちSEAPLANES 代表取締役社長 松本 武徳氏
 - ・講演:「みなとオアシス境港の取り組み」
講師:みなとづくりマイスター 山田 義彦氏



平成28年度総会(稚内市)の様子



にぎわい通信の発行



にぎわいHP